すことができています。

★障害者と地域住民のつどい

を理解するための一歩を踏み出 などの感想が寄せられ、お互い

事会などみんなが楽しめる交流

ねる中で理解が深まり、ともに

会を実施しています。回数を重

生活することの大切さを意識す

どとても面倒見よく接してくれた」

たちの体調を

心配してくれるな

0く過ごすことができた」 「私

の "懇談会" を開催しています。

重度の障害のある人た

をすすめていきます。

気軽に悩みを話し合う場として 報を共有するための、学習会・や、

として、地域住民と障害のある

要です。まずはお電話でお問

合わせください。

ます。どうぞご活用ください。

これからも「ふれあい交流事業」

人との「相互理解の場づくり」

つくりをめざして、障害のある

るようになりました。

障害のある人たちの活動拠点

ハや家族の抱えている問題や情

を行っています。

いている場に接するための、施

参加するなど地域住民とのふれ 者が、夏祭りなどの地域行事へ ちの通所施設「青葉園」の通所

障害のある人の日常生活や働

★施設見学や施設での一日体験

設見学:や、障害のある人と

門に作業を行うなどの

「施設体験」

「しあわせ」は西宮市社会福祉協議会の 広報紙です。(No.150)

《編集・発行》 社会福祉法人西宮市社会福祉協議会

〒662−0913

西宮市染殿町8-17 (総合福祉センター内) **☎**0798−34−3363 FAX 0798-35-1132 http://www.n-shakyo.jp

障 書 ふれあい交流事業のある人との

の相互理解を深めるために、下図 る誤解や偏見をなくし相互理解を深める第一歩と考え、地域住民と 進めています。具体的に、まず「知ること」が障害のある人に対す のステップを基本に、取り組みを では、 西宮市社会福祉協議会(市社協) 地域の中で障害のある人と

障害のある人との次のようなさまざまな交流事業を実施しています。

①理解する (知る・見る・聞く) \downarrow ②受け入れる

(出会いと交流) ③行動する

(共に考える)

④つくり出す (共に活動する)



時市政ニュースに掲載して

【作品展示の部】

10月13日(土)~19日

金

本館1階

ロビー

各教室の開催案内は、

随

ツ教室を開催しています。

ため、各種の文化・スポー 生きがいづくりを推進する

新たな活動へと繋げて行く

▲ふれあい交流"つくしんぼの会"

障害のある人の社会参加や

総合福祉センターでは、

《総合福祉センター教室》

る中で、支 ゲームや食 ある人と、 住の障害の がってきて 援の輪も広 あいを続け ★交流活動 地域内在 ▲青葉園通所者と地域住民とのつどい

実際に行くと明るい雰囲気で楽

に思っていたイメージとは違い、

います。

参加者からは「見学に行く前





▲水中運動教室

▲たいこは楽しいノダ (夏の思い出を作ろう)

展示予定 2期 10月22日(月)~28日(日) 9 17 時

発表予定 10月28日 (日) 13~16時 別館2階 【ステージの部】 陶芸・絵画・写真・書道 多目的ルーム

カラオケ・民謡・詩吟・日本舞 踊・琴・合唱・英会話・大正琴

(0798) 35 · 1132 (0 7 9 8) 33.5501

FAX 🕿

管理事業係 お問い合わせ

お問い合わせ〉

体育係

(0 7 9 8) (0798) 33.550 3 5 • 1 3 2

ビリセンタ

以上で障害があり、地域で暮ら

リハビリセンターでは、

15 歳

ログラムを提供させていただき 利用者の個々の症状にあったプ ス等との連携を図りながら、ご リテーションを提供しています。 している方々を対象に、リハビ ご利用の際に医師の判定が必 医療・介護保険・福祉サービ 7

▲バングラデッシュのパワー全開(文化交流教室)

▲理学療法室

リハビリセンター 〈お問い合わせ〉 (0798) 34 · 1015

集しています

「社協会員」とは社会福祉に理解と関心を持ち、 会費を納入して 社会福祉協議会の活動を支えてくださる方です。

会員会費の募集は、支部・分区の役員の方々が、各地域に応じ た方法で募集させていただいています。

会員の種類及び会費は次のとおりです。

	区 分	会費 (年間:1口)
個人会員	西宮市内に居住されている方	500円
団体会員	西宮市内の施設・団体及び事業所	5,000円
賛助会員	西宮市外に居住されている方	500円
	西宮市外の施設・団体及び事業所	5,000円

平成19年度 加入実績(平成19年7月末) 個人会員 3,588名 2,158,000円

団体会員 115団体 990,000円 500円 1名 合 計 3,148,500円

〈お問い合わせ〉 総務課 ☎ (0798) 37·0010 FAX (0798) 35·5500

文化サーク 百同発表会 クル

障害者スポ

ツ

(このまちで

人ひとりが

(障害のある人もない人も

10月には、西宮市地域自立支

体験教室

一市総合福祉センター

染殿町8の

17

相談・支援センター「のまネット西宮」

いる文化サークルの合同発表会 様のご来場をお待ちしています。 総合福祉センターに登録して 毎年秋に行っています。皆

こうと、身近な市内地域での「障 しています 害者スポーツ体験教室」を開催 障害のない人にも、障害者ス 障害について考えていただ -ツに対する理解と普及を進

害のある方へ

ています。制

らしにくさを抱えておられる障

種別を問わず、

地域生活での暮

知的·精神等障害 のまネット西宮」 害者生活相談・支 宮市から委託を受

援センター

け運営する障

市社協が西

者スポーツ(車イスバスケット る団体・機関等を対象に、障害 チャ等)の体験や障害者スポー ても、ぜひご活用ください。 ます。福祉学習活動の一環とし ツ全般に関する講話などを行い ボール、ローリングバレーボー お気軽にお問い合わせください。 A、公民館活動等の公共性のあ 日時等はご相談に応じます。 社協支部・分区、学校やPT フライングディスク、ボッ

※来所相談は (ただし、祝 年末年始は: 休み)

事前にお電話で

FAX 🕿

(火・金は20時30分まで) 木曜日以外の毎日 9~17時 《相談窓口開 設日時》 日、第3日曜日、

総合福祉センター1 (0798) 34 · 5858 (0798) 37 · 130

の3つの部会が動き始めていま る協議会です。すでに、「こど 的として、関係者みんなでつく くための協議を進めることを目 制を、このまちで発展させてい 活動との連携を得て、開催して ミナーなども地域のみなさまの 的にその運営に参加していく一 も」・「しごと」・「くらし」 る連携や地域自立生活支援の体 方、各地域での地域自立支援セ 援協議会が発足します。 障害福祉に関する関係者によ 「のまネット西宮」も積極

ぞよろしくお願いします。 いければと考えています。どう

希望する生活の 用援助をはじ

人支援プラン

の作成、自立や社 の実現に向けた個 め、一人ひとりが 度やサービスの利 の相談支援を行っ

染殿町8の 階 0

向に基づいて支援を実施してい ログラムの提供等、ご本人の意 会参加を進めるための情報やプ

ます。お気軽な

ください。